



ヒトリシズカ

(2006年5月9日 撮影)

5月初旬ごろ、林の中で群生しているのを見かけます。高さは20 c mほどで、地味ですが植物の少ない時期に咲きますので、探すのはむずかしくありません。

花びらはなく、伸びている白い糸のようなものは、お雄しべです。

名前の由来は、「源義経の恋人・静御前が舞う姿のような花」という意味からつけられました。別名「ヨシノシズカ」とも言いますが、これも吉野山というところで静御前が舞っている姿というところからつけました。



群生します。